

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.170]]]]]]](2004.9.9)

9月17日の対応とリストの追加発表について

9月17日、東京九段会館で開催される家族会・拉致議連・救う会主催の集会にあわせて調査会では失踪者ご家族を対象とした懇談会を行います。非公開のご家族も来られるため、懇談会中は取材できませんが、冒頭のあいさつ部分のみ取材可とさせていただきます。また、そのときに1000番台リスト第8次発表及びゼロ番台リスト第10次発表を行います。事前の資料配付等については追って連絡します。

特定失踪者家族懇談会

- 1、日時 9月17日(金) 14:00 ~ 17:00 (冒頭30分程度取材可)
- 2、場所 九段会館 真珠の間
- 3、内容 調査会からの現状報告・ご家族からの意見聴取他
(前述のように冒頭リストの追加発表を行います)

一斉告発について

現在告発状を法律家の会のそれぞれの担当弁護士が準備をしているところです。告発は28日を予定していますが、調査会の対応能力との関係等から、若干日にちがずれるケースもあるかも知れません。詳しくは後日お知らせします。

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.171]]]]]](2004.9.15)

自民党拉致問題対策本部会議で陳述

自由民主党の拉致問題対策本部（安倍晋三本部長・中山成彬事務総長）は昨日 14 日、党本部で会議を持ちましたが、この場で調査会代表荒木が特定失踪者問題調査会問題の概要について説明、拉致被害者が少なくとも 100 人以上に上ること、その解明が進まないのは個々の怠慢というより構造的な問題があることなどを説明、理解を求めました。また、川口市出身の藤田進さんの弟さん、藤田隆司さんが自らの経験として、失踪当初はもちろん、5 人が帰国しても兄が拉致であると思わなかったことなどを語り、多数の未認定被害者への対応を求めました。

ご参考まで、当日配付した政府認定に関わる資料を以下につけておきます。

政府認定拉致被害者について

特定失踪者問題調査会

政府認定拉致被害者は次の「10 件 15 人」である（以下敬称略）。

- | | |
|---------|--|
| 昭和 52 年 | 久米裕（石川県警が犯人の一人を逮捕するも不起訴）
横田めぐみ（朝日放送石高健次氏入手情報が発端） |
| 昭和 53 年 | 田口八重子（大韓航空機爆破事件犯人金賢姫の証言）
地村保志・浜本富貴恵・蓮池薫・奥土祐木子・市川修一・増元るみ子
（産経新聞昭和 55 年 1 月 7 日スクープ）
曾我ひとみ（北朝鮮当局が自ら公表）・曾我ミヨシ（認定理由不明。おそらく曾我ひとみが拉致されたとき一緒にいたということが理由と推測される） |
| 昭和 55 年 | 原勲晁（工作員辛光洙が韓国で逮捕され自白）
石岡亨・松木薫（石岡から実家に手紙が届き、そこに松木の名前も
あった） |
| 昭和 58 年 | 有本恵子（石岡亨の手紙に名前が記載、写真も同封） |

国会で政府が北朝鮮による拉致の存在を認めたのは昭和 63 年 3 月 26 日参議院予算委員会における梶山静六国家公安委員長答弁（昭和 53 年のアベック拉致 3 件 6 人）。その後横田めぐみ拉致が明らかになった平成 9 年 2 月 3 日衆議院予算委員会の政府答弁で 6 件 9 人（当時氏名は公表していないが、アベック拉致の 6 人に加え昭和 52 年の久米裕、昭和 53 年の田口八重子、昭和 55 年の原勲晁を加えたものと思われる）とされる。

それから 3 カ月後の平成 9 年 5 月 1 日の参議院予算委員会で横田めぐみについて北朝鮮による拉致とする答弁があり認定被害者は「7 件 10 人」になる。続いて平成 14 年 4 月 12 日によど号犯柴田泰弘の元妻である八尾恵が東京地裁で自分が有本恵子拉致の実行犯であると証言しするのにあわせ、証言の前日に有本恵子を拉致被害者と発表し「8 件 11 人」となる。しかし、このときは石岡亨・松木薫については認定していない。

9.17で北朝鮮側が拉致を認め、リストを出したことによって政府が認定したのは曾我ひとみ・石岡亨・松木薫。さらに曾我ひとみと一緒にいた曾我ミヨシも認定され現在の「10件15人」となっている。

政府認定以外で特定失踪者問題調査会設立以前から拉致されたことが確実とされていたのは寺越昭二・寺越外雄・寺越武志（昭和38年の寺越事件）、福留貴美子（昭和51年拉致されてよど号犯岡本武の妻となる）、田中実（昭和53年ウィーン経由でおびき出され拉致）、小住健蔵（昭和55年頃拉致）の6人である。なお、このうち田中実、小住健蔵の2人と特定失踪者の松本京子について政府は平成14年10月のクアラルンプールでの日朝交渉で北朝鮮側に非公式に安否確認を求めている。

特定失踪者問題調査会には現在約420名の特定失踪者リスト（北朝鮮による拉致の可能性が完全には排除できない失踪者）があり、うち約200名についてご家族の同意のもと公開している（通称ゼロ番台リスト）。これらのうち調査の結果拉致の可能性が高いと思われるもの（通称1000番台リスト）は平成16年9月14日現在32人、その中には写真が出てきた藤田進も入っている。1000番台リストは今後も相当数追加される見込みである。

リストのなかで拉致でないと分かったケース（国内で生存）は公開者4名、非公開者3名の計7名、これ以外にゼロ番台リストの1人石川千佳子（昭和53年失踪）は失踪当時殺害したとする人物が現れているが、伝えられる証言に疑問点もあるため鑑定結果を待っている状態。さらに1000番台リストの1人山本美保（昭和59年失踪）については去る3月山梨県警が「失踪17日後に山形県遊佐町に漂着した身元不明遺体とDNAが一致した」と発表しているが、この遺体について調査会では遺体の状態や身体のサイズ、遺留品等からして別人のものであると認識している。

以上

9月17日の日程について

9月17日の調査会関係日程は次の通りです

10:00～11:00 午後発表するリストについての報道関係者向け資料配付（調査会事務所）

資料を配付し、写真の撮影ができるようにしますが、公開は記者会見後にして下さいますようお願い申し上げます。

11:00～13:00 調査会理事会（調査会事務所・非公開）

14:00～17:00 特定失踪者家族懇談会（九段会館真珠の間）

一般の方は参加できません。報道関係の方については次の対応になります。

14:00 ~ 14:40 頃 1000 番台リスト(拉致の可能性の高い失踪者)及びゼロ番台リスト(拉致の可能性の完全には排除できない失踪者)の追加発表と開会の挨拶等。

この部分は取材できます、というより取材をお願いします。その後の懇談会は非公開の方がおられるので恐縮ですが報道関係の方は退出していただきます。なお、1000 番台リストの追加は 1 名、ゼロ番台リストは 6 名追加の予定です

18:30 ~ 20:30 経済制裁発動を求める緊急国民集会

特定失踪者関係では調査会代表荒木の基調報告と家族を代表して藤田進さんの弟である藤田隆司さんの訴えが予定されています。

一斉告発について

前にもお知らせしましたが、一斉告発は日程の関係で 28 日で終わらせることが難しいため、日程に幅を持たせることになると思います。早いところは 24 日、遅いところは 30 日になる予定です。日程は決まり次第ご連絡します。何卒よろしく願い申し上げます。

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.172]]]]]]](2004.9.17)

特定失踪者リスト発表

調査会では本日 1000 番台リスト（拉致の可能性が高いと思われる失踪者）第 8 次及びゼロ番台リスト（拉致の可能性が完全には排除できない失踪者）第 10 次の発表を行います。内容は以下の通りです。なお、報道は 2 時からの記者会見までお控えいただきますようお願い申し上げます。

1 0 0 0 番台リスト（拉致の可能性が高いと思われる失踪者）《第 8 次発表》

布施 範行

ふせ のりゆき

当時：23 歳

生年月日：昭和 29（1954）年 2 月 9 日

失踪年月日：昭和 52（1977）年 3 月

性別：男

当時の身分：プレハブ工事現場でアルバイト

当時の居住地：愛知県名古屋市

失踪場所：愛知県名古屋市？

失踪当時の状況：昭和 52 年 3 月、東京に在学中の妹にスーツケースが送られてきて、預金通帳、印鑑などが入っていた。その後、妹に「沖縄の友人宅に行く」と書かれた手紙が送られてきたのを最後に全く連絡が取れなくなった。
失踪から半年後と 1 年後の 2 回にわたり、同級生と名乗る女性の声で「範行さんいませんか」という電話が山形市の実家にあったが、同級生に該当者はない。

1 0 0 0 番台リスト認定理由

- 1．名古屋での失踪時において北朝鮮関係者とのつながりがあったこと。
- 2．拉致以外の失踪理由が見当たらないこと。本人は、「沖縄に行く」と家族に手紙を残したが、沖縄に行った形跡が全くない。他の事件に巻き込まれた形跡もない。本人は失踪前の 1 月に「中華料理の料理人になりたい」と家族に漏らしていた。
- 3．匿名者からの目撃情報がある。

特定失踪者《0 番台リスト》（拉致の可能性の完全には排除できない失踪者）第 10 次発表

山口 美好

やまぐち みよし

当時：26 歳

生年月日：昭和 14（1939）年 3 月 1 日

失踪年月日：昭和 40 (1965) 年 3 月 3 日

性別：男

当時の身分：無職 (国鉄職員を退職し、仕事を探していた)

当時の居住地：大阪府守口市

失踪場所：大阪府守口市

失踪当時の状況：失踪前日の夜、ある人物の紹介で大阪で別の仕事を始めると言い出し、その人物と兄の家を訪れた。兄は反対し喧嘩になったが、翌日の朝心配して守口市の下宿先を訪ねると、一切の荷物が整理され、本人はいなくなっていた。身分証明書や現金等が机の上に残されていた。失踪後、家族が守口市役所を訪問して住民票を確認しようとしたが、原本が見当たらず、市の助役が謝罪するという出来事があった。

横田 道人

よこた みちひと

当時：24 歳

生年月日：昭和 21 年 7 月 21 日

失踪年月日：昭和 45 (1970) 年 1 月 27 日

性別：男

当時の身分：会社員

当時の居住地：群馬県碓氷郡松井田町

失踪場所：群馬県安中市安中のバス停

失踪当時の状況：群馬大学工学部応用化学科を卒業し、東邦亜鉛に入社して 1 年後。当日は給料日、会社の昼休みに安中駅前郵便局に預金している。同日残業後午後 7 時頃、安中市内の電器店にステレオの月賦を支払い、松井田駅行きのバスで帰宅する予定だった。午後 7 時 30 分頃、電器店前のバス停に立っていたのを同店主が見届けたのを最後に行方不明となり、その後全く手がかりなし。

加藤 (石川) 八重子

かとう (いしかわ) やえこ

当時：38 歳

生年月日：昭和 15 (1940) 年 9 月 20 日

失踪年月日：昭和 53 (1978) 年 9 月 22 日

性別：女

当時の身分：電信電話局勤務 (交換手)

当時の居住地：群馬県群馬町

失踪場所：群馬県群馬町の自宅から

失踪当時の状況：当日早朝、長女が母親 (八重子さん) の部屋を見たら姿がなかった。夫は夜勤で不在。前夜は二人の子供とともにテレビを見ていて、子供は午後十時過ぎに就寝している。部屋は変わった様子がなく、本人のパジャ

マを除いて、現金、履物、衣類、鞆など何もなくなっていない。高崎署は事件の可能性も含め捜査を行ったが、全く手がかりが掴めなかった。

中島 裕夫

なかじま ひろお

当時：38 歳

生年月日：昭和 17 (1942) 年 2 月 27 日

失踪年月日：昭和 55 (1980) 年

性別：男

当時の身分：

当時の居住地：京都府京都市伏見区

失踪場所：京都市伏見区？

失踪当時の状況：会社を辞職し、2～3年ほど出版事業を行っていたが失敗。その後しばらくして行方不明。その後、妻も連絡がとれなくなった。父親の仕事の都合で北朝鮮の咸興で生まれ、昭和 21 年に引き揚げてきた。

坂本 清志

さかもと きよし

当時：16 歳

生年月日：昭和 52 (1977) 年 4 月 4 日

失踪年月日：平成 5 (1993) 年 6 月 3 日

性別：男

当時の身分：高校 1 年生

当時の居住地：福岡県飯塚市

失踪場所：福岡県飯塚市

失踪当時の状況：当日朝、いつものように自転車で学校へ出かけたまま行方不明。自転車も発見されていない。

長谷山 洋

はせやま ひろし

当時：24 歳

生年月日：昭和 45 (1970) 年 1 月 16 日

失踪年月日：平成 6 (1994) 年 8 月頃

性別：男

当時の身分：

当時の居住地：埼玉県川口市付近

失踪場所：埼玉県川口市

失踪当時の状況：約 1 週間前、戸田市の会社に就職。川口市のアパートを引き払い、会社が借り上げた寮に移ったが、その会社を 1 週間ほどで辞め、寮も引き払った。その夜川口市内の弟の家で食事をし、翌朝、友人が川口市内を歩

く本人を目撃したのを最後に失踪。失踪後、静岡県伊東市に住民票を移していることが分かり、そこ場所へ行ってみたが、転出先の住所の番地は存在しなかった。

訂正

前号(171号)で「続いて平成14年4月12日によど号犯柴田泰弘の元妻である八尾恵が東京地裁で自分が有本恵子拉致の実行犯であると証言しするにあわせ、証言の前日に有本恵子を拉致被害者と発表し」と書きましたが平成14年3月12日の間違いでした。おわびして訂正します。

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.173]]]]]](2004.9.17)

訂正

本日発表したゼロ番台リストの中で横田道人さんの失踪当時年齢が 24 歳となっていました。が、23 歳の間違いでした（生年月日と失踪年月日を見ていただければ分かると思いますが）お詫びして訂正します。

なお、加藤八重子さんについて（石川）とついているのは旧姓ですが、現在法的には旧姓に戻っているため、併記しました。

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.174]]]]]](2004.9.24)

一斉告発について

前にお伝えしたように対応の関係で 28 日に一斉に行うことは不可能なため、本日から順次開始します。まだ少し変更がある可能性もありますが、現時点で決定しているのは次の通りです。

24 日（金）徳永陽一郎さん 10：00 長崎県警に告発状提出、11：00 県庁記者クラブで
会見（調査会対応・真鍋）

27 日（月）林田幸男さん 午後県警に告発状提出（調査会対応・杉野）

28 日（火）遠山文子さん・坂本とし子さん・生島孝子さん 10:00 警視庁に告発状提出
（調査会対応・荒木・真鍋） 終了後ぶら下がりにて取材対応
藤田進さん 10:00 埼玉県警に告発状提出（調査会対応・武藤）
河嶋功一さん（地元対応・提出先及び時間未確認）
清崎公正さん 兵庫県警に告発状提出（調査会対応・岡田）
前上昌輝さん 京都府警に告発状提出（調査会対応・三宅）
園田一さん、敏子さん 10:00 鹿児島県警に告発状提出（調査会対応・杉野）
辻与一さん 夕刻 三重県警に告発状提出（未確定 調査会対応・荒木）

29 日（水）木村かほるさん 午後八戸署に告発状提出（調査会対応・真鍋）

30 日（木）屋木しのぶさん・山田建治さん 9:30 富山県警に告発状提出
10:30 県庁記者クラブで記者会見（調査会対応・荒木）

加瀬テル子さんについては都合により延期になりました。

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.175]]]]]](2004.09.26)

欠番です

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.176]]]]]]](2004.9.27)

一斉告発について

既に徳永陽一郎さん・林田幸男さんについてはすでに告発状提出を終えています。明日からの分は次の通りです。

28日(火) 遠山文子さん・坂本とし子さん・生島孝子さん 10:00 警視庁に告発状提出
(調査会対応・荒木・真鍋) 終了後ぶら下がりにて取材対応

藤田進さん 10:00 埼玉県警に告発状提出(調査会対応・武藤)

河嶋功一さん 13:30 静岡県警に告発状提出(地元支援者対応)
14:30 県庁記者クラブで記者会見

清崎公正さん・辻与一さん 14:00 兵庫県警に告発状提出(調査会対応・岡田)

前上昌輝さん 13:00 京都府警に告発状提出(調査会対応・三宅)
15:00 弁護士会館で記者会見

園田一さん、敏子さん 10:00 鹿児島県警に告発状提出(調査会対応・杉野)

辻与一さんについては当初三重県警に提出の予定でしたが都合によりご家族の居住する兵庫県警に提出することと致しました。

29日(水) 木村かほるさん 午後八戸署に告発状提出(調査会対応・真鍋)

30日(木) 屋木しのぶさん・山田建治さん 9:30 富山県警に告発状提出
10:30 県庁記者クラブで記者会見(調査会対応・荒木)

なお、調査会及び法律家の会の役員は 28日 11:00 警察庁に、13:00 内閣府支援室にそれぞれ一斉告発の報告と要請を行います。特に記者会見は行わず、取材の必要があればぶら下がりに対応する予定です。

なお、容疑はすべて刑法第 226 条(国外移送目的略取誘拐)です。

参考情報

<戦略情報研究所第 2 回講演会>

日時: 9月 29日(水) 18:30 ~

会場: 友愛会館 9 階大会議室

〒 105-0014 東京都港区芝 2-20-12 TEL 03-3453-5381

(都営地下鉄三田線芝公園駅 A1 出口徒歩 2 分、JR 田町駅徒歩 10 分)

講師：青木直人氏（ジャーナリスト）

テーマ：米中提携・中国が金正日を見捨てる時

参加費：2000 円

<北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会関東支部学習会>

講師：小沼堅司 専修大学教授

テーマ；北朝鮮の全体主義支配体制

日時：9月30日（木） 午後6時半開場 7時開会

場所：文京シビックセンター3階和室

（丸の内線後楽園駅下車3分）

参加費：1000 円

〒136-0072 江東区大島 7-6-6 守る会三浦

[[[[[[[[調査会ニュース Vol.177]]]]]]](2004.9.28)

一斉告発についての報告

本日特定失踪者 1000 番台リスト 10 人について告発状を提出しました。概ね順調に終了しましたが、辻与一さんについては兵庫県警で協議の上、当初提出する予定だった三重県警（桑名署）に再度提出先を変えて後日持っていくことになりました。詳しい日程等についてはご家族と調整して決定する予定です。これについては後日お知らせします。

辻さん以外の今後の告発状提出予定は次の通りです。

29 日（水）木村かほるさん 14:30 八戸署に告発状提出

15:00 「ユートリ」で記者会見

（藤野義昭・法律家の会共同代表同席 調査会対応・真鍋）

30 日（木）屋木しのぶさん・山田建治さん 9:30 富山県警に告発状提出

10:30 県庁記者クラブで記者会見

（斎藤健児・法律家の会事務局長同席 調査会対応・荒木）

なお、法律家の会及び調査会の役員は 28 日 11:00 警察庁を訪れ以下の文書を提出・要請を行いました。警察庁は北村滋外事課長が対応しました。警察庁では 10 月 4 日に警察庁の関係部局の担当者・都道府県警本部の外事担当課長らを集め、「北朝鮮による日本人拉致容疑事案捜査担当課長会議」を開催するとのことです。その成果が上がることを期待しますが、ともかく時間がありません。事態を前に進めていただきたいと、切に希望する次第です。

（要請文書）

平成 16 年 9 月 28 日

警察庁長官 漆間巖様

特定失踪者問題調査会代表 荒木和博

特定失踪者家族支援委員会委員長 真鍋貞樹

北朝鮮による拉致・人権問題にとりくむ法律家の会

共同代表 木村晋介

同 藤野義昭

一斉告発に関するご報告とお願いについて

長官におかれましてはご就任以来、ご多忙な中任務に精励されておられることに敬意を表します。

さて、私共は本日を中心とする約一週間の間に、特定失踪者 1000 番台リスト（調査会が拉致の可能性が高いと認識する失踪者）15 人に関して被疑者不詳、国外移送目的略取

誘拐罪で告発を行っております。現在 1000 番台リストは先日発表した布施範行さんを入れて 33 人になりますが、このうち高敬美・剛兄弟および秋田美輪さんについては昨年告訴ないし告発を行っております。また本年 1 月 29 日には第 1 次の一斉告発（13 人）を行いました。第 2 次一斉告発が終了すると、1000 番台リストで告訴告発がなされていないのは発表したばかりの布施範行さんと、今回ご家族の事情で延期になった加瀬テル子さんの 2 人分だけとなります。1000 番台リストは今後も相当数の追加が見込まれますので、これらも含めて、私たちはさらに告発を行っていく所存です。

もちろん、この告発は単に 1000 番台リストの人だけに焦点を当てよというのではなく、調査会の「ゼロ番台リスト」（拉致の可能性が完全には排除できない失踪）及び、私たちにも、警察にも届けのない人も含めてすべての拉致被害者救出のために警察がご尽力戴きたいという気持の現われです。

以下、今回の一斉告発にあわせ、具体的に要請申し上げます。現在のところ捜査権をもって拉致問題に取り組める機関が警察しかないことに鑑み、責任ある対応をして下さいますようお願い致します。

記

1、告発をした家族への対応について

すでに行った告発で、所轄の警察が熱心に捜査を行っておられることはそれぞれに仄聞しておりますが、例えば、あるご家族の場合、所轄署に呼ばれて取調室で数次にわたる事情聴取を受けたと聞いております。大部分の場合はご家族のところを所轄の担当者が訪ねて聴取していると思いますが、通常「ご家族への配慮」を強調される警察が、このような対応をされるのはいかなものかと考えます。ご家族はただでさえ長期にわたる失踪で精神的・物理的な苦しみを受け続けており、格段のご配慮をお願いする次第です。

2、捜査状況の開示について

これは他のご家族でも同様なのですが、拉致問題に関する告発・告訴についてはその後捜査がどの程度進んでいるか、全く明らかになっていません。これは前述の 31 人のみならず、寺越昭二さん、田中実さん、原教晁さんについての告発も同様です。この 3 人については被疑者も特定されているのに何ら結果が見られません。このようなことでは、「警察は告発を受理をしても、塩漬けにしてしまうつもりではないか」との疑惑を持たれることになりかねません。警察の中にさえ現在の政府認定者よりはるかに多くの拉致被害者とみられる失踪者のリストがあると聞いております。どのような形でも結構ですので、目に見える形で事態を動かしていただきますようお願い申し上げます。

以上